

## 「肝心閑話」

校訓：自主 責任 奉仕 協力

(文責：校長)

よく学び、共に生きる生徒 ①正しく考える ②愛する ③尊ぶ

確かな学力 思いやりの心・たくましい体 豊かな人間性 主体的な生活設計 郷土を愛し、郷土に生きる力



「おはようございます。」「ありがとうございます。」「しあわせだなあ。」「すみません。」

## 「仕事とは、人生最大の遊び。」

一昨年の元旦に行われたサッカー天皇杯決勝戦は、なんとヴィッセル神戸が初優勝を飾りました。楽天の副社長が高校時代のバレーボール部の同級生という縁で、オーナーの三木谷浩史楽天社長の話を聞く機会があって、仕事に対する考えを聞くと、「面白い仕事なんてのがあるわけじゃなくて、仕事を面白くする人間がいるかどうかだけ」という内容でした。「仕事とは人生最大の遊び」という言葉は三木谷氏が社員に講話で述べた有名な言葉ですが、私たち教師は、自分の仕事をどう捉えているのでしょうか？・・・3K？ いやいや、5K？

以前、私は、大変荒れた中学校に勤めていた時、連日12時を超えて帰宅していたのに、身近な人から、「あなたはいいわよね。毎日、遊んで給料もらっているんだから！」と言われたことがありました。その時は、非常に腹がたって言い返したのですが、よくよく考えてみると、学校に行って生徒相手に好きなことを話し、やりたいようにやっている自分に気づき、結構、学校の先生って、遊びながら仕事をしているなあと思い直しました。それなら、毎日、「仕事だ、仕事だ」と思わず、「遊ぶように働こう」と考えを変えました。それからは、楽しんで学校に行けるようになり、疲れを感じることも少なく、少しゆとりをもって生徒や保護者や教師と向き合うことができるようになりました。「ものは考え様」だなと思ったきっかけでした。

昨今は何でも機械化され、すっかりデジタル化しています。しかし、人間はもともとアナログな生き物です。何でもかんでもデジタル的な思考をすると、かえってストレスを溜めかねることにもなりかねないと思います。仕事をとるか家庭をとるか、仕事か趣味か、仕事タイムかプライベートタイムかというように二者択一で考えることは、まさしくデジタル思考です。しかし、実際の生活はONとOFFが渾然一体となっており、その混沌を楽しんでしまった方が楽ではないでしょうか。授業のアイデアが酒場のカウンターでふと浮かぶこともあれば、お風呂に入ってリラックスしている時に浮かぶこともあります。その確率は、もしかすると、会議の時よりも多いかもしれません。

酒の席で仕事の話をすると嫌がる人がいます。また、仕事とプライベートを厳密に分けたがる人もいます。このように、ONとOFFをきっちりと分けるデジタル思考タイプの人の考えの根底には、基本的に「仕事は苦しいもの、嫌なもの」という考えがあるようです。こういう人は、ONの時間が長くなり、OFFがしっかりととれないと、ストレスを必要以上に溜め込んでしまうのだそうです。

元来、日本人は、「清濁併せ呑む」という言葉もあるくらい、アナログでファジーな生き方や考え方が得意な民族です。「好きこそ物の上手なれ」といわれますが、仕事が好きなら、仕事の進め方もうまくなり、その結果としてOFFの時間もちゃんと作れると思います。ウィリアム・アーサー・ウォード（アメリカ作家）そこで、私は、いつも、「ゆとりある公私混合」というのをおススメしています。

平凡な教師は言って聞かせる。

The mediocre teacher tells.

よい教師は説明する。

The good teacher explains.

優秀な教師はやってみせる。

The superior teacher demonstrates.

しかし、最高の教師は子どもの心に火をつける。

The great teacher inspires.

## プロの教育者になる！



平凡な教師は言って聞かせる。

よい教師は説明する。

優秀な教師はやってみせる。

最高の教師は

子どもの心に火をつける。

*The mediocre teacher tells.      The good teacher explains.*

*The superior teacher demonstrates.      The great teacher inspires.*

## プロの教育者 10の「心得」

1. 心身ともに、いつも健康である。
2. 「教師」を演じることができる。・・・服装・言葉遣い・表情・姿勢・動作
3. 授業がうまい。
4. 話上手である。（「譬え話」のネタをたくさん持っている。）
5. 教育哲学を持っている。かつ、柔軟な考え方をしている。
6. 謙虚な姿勢で学び、常に向上心を持っている。
7. 対人関係処理能力に優れている。  
(生徒との関係、保護者からの信頼、教師同士)
8. 生徒を一番に大切にする。
9. 「時」を守り、「場」を清め、「礼」を正す。
10. 学校行事や部活動を大切にする。

『遊ぶように傍楽』